

自然エネルギー事業参入

サンコー 公共工事減少で

水道施設など設計・施工を目指す。工のサンコー（富山市元町、金森俊夫社長）は、太陽光発電システムの販売など自然エネルギー事業に参入した。県内の企業や自治体をターゲットとし、三年後に同事業で年間一億円の売り上げを

大手メーカー数社と代理店契約を結び、太陽光

発電システム導入のコン工、保守業務を行う。風サルディングと販売、施工力と太陽光の二つの自然



サンコーが自社に設置した太陽光発電システム

エネルギーを電気エネルギーに変換し、夜間照明に利用する「ハイブリッド太陽灯」の販売も手掛ける。

ハイブリッド太陽灯の採用は、環境問題に対する積極的な姿勢をアピールできることから、企業や自治体を中心に提案していく考え。

太陽光発電システムや